

様式第 1 号(第 8 関係)

縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金事前着手承認申請書

令和 8 年 9 月 15 日

(宛先)久慈市長

住 所 久慈市川崎町 1 - 1

事 業 者 名 株式会社久慈ニット

代表者職氏名 代表取締役 三陸海

縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金について、下記の理由により事前に着手したいため、別記条件を了承の上、申請します。

1 着手予定年月日 令和 8 年 9 月 18 日

2 完了予定年月日 令和 8 年 12 月 20 日

3 事前着手を必要とする理由

○月に予定されている展示会への出展に間に合わせるため、交付決定前に○○を発注する必要がある。

別記条件

- (1) 補助金の審査の結果、補助金の不交付の決定となる場合があることについて了承すること。
- (2) 補助金の交付の決定を受けるまでの期間内に、天災その他やむを得ない理由により事業を中止した場合に生じた損失等は、申請者が負担すること。
- (3) 申請書(様式第 2 号)及び添付書類を併せて提出すること。また、事前着手の承認を受けた内容を変更する場合は、別に定める方法により市長の承認を受けること。

様式第 2 号(別表関係)

縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金交付申請書

令和 8 年 9 月 15 日

(宛先)久慈市長

住 所 久慈市川崎町 1 - 1
事 業 者 名 株式会社久慈ニット
代表者職氏名 代表取締役 三陸海

令和 8 年度において、縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金の交付を受けたいので、補助金交付規則により、関係書類を添えて、次のとおり補助金の交付を申請します。

金 500,000 円

事業計画書 【商品開発の例】

事業の名称	自社ブランド製品の商品開発	
事業者名	株式会社久慈ニット	
事業の目的	自社ブランド製品の開発を通じて、新たな販路を開拓するとともに、自社製品の売上向上を図るため。 現在は、主に取引先からの受託生産を行っているが、今後の事業の安定化・発展に向けて、自社で企画した製品の開発・販売に取り組むこととした。	
事業の内容	自社ブランドのアウトドア向けシャツを開発する。地域の気候や使用環境を踏まえた生地を選定し、デザイン・仕様を検討した上で試作品を製作する。完成した商品について、展示会への出展や取引先への提案を行い、販売につなげる。	
事業実施場所	本社工場内（久慈市川崎町1－1） アウトドアアパレル展示会場（東京都〇〇区〇〇2－2） 取引先（東京都〇〇区〇〇3－3－3）	
事業実施期間	着手予定年月日	令和8年10月1日
	完了予定年月日	令和9年3月20日
事業費総額及び補助金額(税抜き)	事業費総額	510,000円
	補助金額	340,000円
事業の必要性	現在、受託生産への依存度が高く、取引先の受注状況によって生産量や売上が左右されることが課題となっている。このため、自社で企画した製品を開発し、新たな販売先を確保することで、取引先の多様化と売上の安定化を図る必要がある。	
期待される効果	自社ブランド製品の開発・販売により、新たな収益源を確保するとともに、展示会等を通じて新規取引先を開拓することで、受託生産以外の売上の確保につながることが期待される。また、開発した製品を今後改良・展開することで、自社ブランドの定着と事業の持続的な発展を図る。	

事業計画書 【人材育成の例】

事業の名称	特殊素材の縫製技術習得に向けた人材育成	
事業者名	株式会社久慈ニット	
事業の目的	新たな素材を使用した製品の受注に対応できる技術力を身につけ、受注機会の拡大につなげるため。 近年、取引先から従来とは異なる素材を使用した製品の製造依頼が増えているが、現在の従業員では対応できる技術に限りがあることから、専門的な技術を習得するための研修を実施することとした。	
事業の内容	従業員 2 名を専門機関が実施する特殊素材の縫製技術研修に派遣する。研修では、素材の特性に応じたミシンの操作方法や縫製方法等を習得し、研修終了後は社内で習得した技術を共有する。	
事業実施場所	本社工場内（久慈市川崎町 1－1）及び〇〇研修所（〇〇県〇〇市〇〇-〇-〇）	
事業実施期間	着手予定年月日	令和 8 年 10 月 1 日
	完了予定年月日	令和 8 年 12 月 20 日
事業費総額及び補助金額(税抜き)	事業費総額	600, 000 円
	補助金額	400, 000 円
事業の必要性	特殊素材を使用した製品について、現在の技術では品質を安定させることが難しく、受注を見送る場合がある。このため、従業員の技術力を向上させ、新たな素材を使用した製品にも対応できる体制を整える必要がある。	
期待される効果	特殊素材の縫製技術を習得することで、これまで対応できなかった製品の受注が可能となり、受注機会の拡大が期待される。また、研修で習得した技術を社内で共有することにより、従業員全体の技術力向上にもつながる。	

事業計画書 【設備導入の例】

事業の名称	生産性向上のための高性能工業用マシン導入	
事業者名	株式会社久慈ニット	
事業の目的	縫製工程の作業効率を高め、生産性及び製造能力を向上させるため。 現在使用している工業用マシンは導入から〇年が経過しており、作業効率の低下や設備の老朽化が進んでいることから、設備を更新することとした。	
事業の内容	高性能工業用マシン1台を導入し、主に〇〇製品の縫製工程に使用する。現在使用している設備と比較して作業時間を短縮するとともに、より安定した品質で製品を製造できる体制を整える。	
事業実施場所	本社工場内（久慈市川崎町1－1）	
事業実施期間	着手予定年月日	令和8年10月1日
	完了予定年月日	令和8年12月20日
事業費総額及び補助金額(税抜き)	事業費総額	750,000円
	補助金額	500,000円
事業の必要性	受注の増加に伴い〇〇工程に時間を要しており、現在の設備では対応可能な生産量に限界がある。このままでは納期の長期化や新たな受注機会の逸失につながるおそれがあるため、設備を更新し、生産能力を向上させる必要がある。	
期待される効果	〇〇工程の作業時間を1着当たり〇分短縮し、月間の生産数量を現在の〇着から〇着程度まで増加させることで、受注可能な数量の増加及び納期の短縮が期待される。また、設備の更新により、安定した品質での生産が可能となる。	

事業計画書 【販路開拓の例】

事業の名称	展示会出展による自社製品の販路開拓	
事業者名	株式会社久慈ニット	
事業の目的	自社で製造する製品の新たな販売先を開拓し、売上の向上及び事業基盤の強化を図るため。 現在の取引先は県内企業が中心となっており、今後の事業拡大に向けて県外の新たな取引先を確保する必要があることから、県外で開催される展示会に出展することとした。	
事業の内容	〇〇県で開催される衣料・繊維関連の展示会に出展し、自社で製造する〇〇製品を展示する。展示ブースでは製品の特徴や製造技術を紹介するとともに、来場する企業との商談を行い、新規取引先の開拓につなげる。	
事業実施場所	衣料・繊維関連展示会場（〇〇県〇〇4－4）	
事業実施期間	着手予定年月日	令和8年11月15日
	完了予定年月日	令和8年11月30日
事業費総額及び補助金額(税抜き)	事業費総額	270,000円
	補助金額	180,000円
事業の必要性	現在の取引先だけでは受注量の大幅な増加が見込みにくく、事業を持続的に発展させるためには、新たな取引先の開拓が必要となっている。通常の営業活動だけでは接点を持つことが難しい県外企業に自社製品や技術を知ってもらうため、関連する展示会への出展が必要である。	
期待される効果	展示会への出展を通じて、自社製品及び縫製技術を県外企業にPRすることで、新規取引先の開拓が期待される。具体的には、展示会で〇社以上との商談を行い、そのうち〇社以上との新規取引につなげることを目指す。	

様式第 4 号(別表関係)

収支予算書

1 事業の名称 生産性向上のための高性能工業用マシン導入

2 事業者名 株式会社久慈ニット

3 収入の部

(単位：円)

区 分	予算額	精算額	摘 要
縫製業持続可能化 推進プロジェクト 補助金	500,000		
自己資金	250,000		
合 計	750,000		

4 支出の部

(単位：円)

区 分	予算額	精算額	摘 要
商品開発費			
人材育成費			
設備導入費 工業用マシンの購 入費	700,000		
運搬及び設置費	50,000		
販路開拓費			
合 計	750,000		

様式第 5 号(別表関係)

縫製業持続可能化推進プロジェクト変更~~(中止、廃止)~~承認申請書 【変更の例】

令和 8 年 11 月 15 日

(宛先)久慈市長

住 所 久慈市川崎町 1 - 1
事 業 者 名 株式会社久慈ニット
代表者職氏名 代表取締役 三陸海

令和 8 年 9 月 25 日付け久慈市指令企立第○号で補助金の交付の決定があった縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金について、次のとおり変更したいので、補助金交付規則により関係書類を添えて申請します。

- 1 変更の内容 【当初】工業用ミシンの購入費 700,000円
【変更】工業用ミシンの購入費 600,000円
+ ミシンの改良費 100,000円

2 変更の理由

仕様を再検討した結果、当初予定していた機種より安価な機種で必要な性能を確保できることが分かったため、機種を変更するとともに、事業効果を高めるため〇〇加工ができる部品を追加で導入することとした。

備考 添付書類は、変更前と変更後を容易に比較対照できるように記載すること。

様式第 6 号(別表関係)

縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金請求書

令和 9 年 1 月 15 日

(宛先)久慈市長

住 所 久慈市川崎町 1 - 1
事 業 者 名 株式会社久慈ニット
代表者職氏名 代表取締役 三陸海

令和 8 年 9 月 25 日付け久慈市指令企立第○号で補助金の交付決定があった縫製業持続可能化推進プロジェクト補助金について、補助金交付規則により、関係書類を添えて、次のとおり補助金の交付を請求します。

金 500,000 円

振 込 先	フリガナ	か)グニット
	口座名義人	株式会社久慈ニット
	金融機関	岩手山銀行久慈支店
	預金種別	普通・当座
	口座番号	5555555

備考 精算の結果、交付を受ける補助金がない場合は、「補助金の交付を請求」を「精算」と記載すること。

事業実績書

事業の名称	生産性向上のための高性能工業用マシン導入	
事業者名	株式会社久慈ニット	
事業の目的	縫製工程の作業効率を高め、生産性及び製造能力を向上させるため。 現在使用している工業用マシンは導入から〇年が経過しており、作業効率の低下や設備の老朽化が進んでいることから、設備を更新することとした。	
事業の内容	高性能工業用マシン1台を導入し、主に〇〇製品の縫製工程に使用する。現在使用している設備と比較して作業時間を短縮するとともに、より安定した品質で製品を製造できる体制を整える。	
事業実施場所	本社工場内（久慈市川崎町1－1）	
事業実施期間	着手年月日	令和8年10月1日
	完了年月日	令和8年12月20日
事業費総額及び補助金額(税抜き)	事業費総額	750,000円
	補助金額	500,000円
事業実施による効果及び成果	受注の増加に伴い〇〇行程に時間を要していたところ、設備を更新し、生産能力を向上することができた。	
今後の取組及び展望	導入した設備を活用して生産性の向上を図るとともに、受注拡大に向けて取引枠の拡大に取り組む。	

様式第4号(別表関係)

収支精算書

1 事業の名称 生産性向上のための高性能工業用マシン導入

2 事業者名 株式会社久慈ニット

3 収入の部

(単位：円)

区 分	予算額	精算額	摘 要
縫製業持続可能化 推進プロジェクト 補助金	500,000	500,000	
自己資金	250,000	250,000	
合 計	750,000	750,000	

4 支出の部

(単位：円)

区 分	予算額	精算額	摘 要
商品開発費			
人材育成費			
設備導入費 工業用マシンの購 入費	600,000	600,000	
改良費	100,000	100,000	
運搬及び設置費	50,000	50,000	
販路開拓費			
合 計	750,000	750,000	